

仙台バッハゼミナール

バッハ研究者 富田庸氏による特別講座 No. 4



日 時 / 2019年5月19日(日)

第1部 10:45~12:45 第2部 13:45~15:45

会 場 / 山野楽器仙台店 8F イベントホール

参加費及び資料代 /

1部・2部とも各 一般 2000円・高校生以下 1000円

通し券 一般 3500円・高校生以下 1500円

J.S.バッハ 《ヴィルヘルム・フリーデマン・バッハのための

クラヴィーア小曲集》を通して見る、ピアノ演奏への手がかり

第1部：《W.F.バッハのためのクラヴィーア小曲集》から最初の3曲を取り上げ、装飾音の実践の仕方を中心にバッハの演奏について考える

第2部：上記の第3曲目にあたるBWV691の背景を探る。カンタータ第93番や《オルガン小曲集》よりBWV642に触れ、バッハの様々なジャンルの作品を見ることでピアノでの演奏についても考えるきっかけとする

富田 庸 (とみた よう Yo Tomita) プロフィール

音楽学者(バッハ研究)。1961年、福島県生まれ。福島県立安積高等学校を経て武蔵野音楽大学ピアノ科卒業後、渡英。リーズ大学にて修士号と博士号を取得。現在、英国ベルファストのクイーンズ大学教授(Professor of Musicology at Queen's University Belfast)。ライプツィヒ・バッハ資料館(研究部門)上級研究員(Senior Fellow, Bach-Archiv Leipzig)。英国バッハネットワーク理事(Bach network UK Councilmember)。主な出版書：Das wohltemperierte Klavier II [平均律第二巻](楽譜・Henle 2007年)、J. S. Bach (研究書・Ashgate 2011年)、Exploring Bach's B-minor Mass [ロ短調ミサ曲探求](研究書・Cambridge大学出版局 2013年)など多数。

お問い合わせ

e-mail : sendai_bachseminar@yahoo.co.jp

TEL : 022-794-9244 (MHKS)・022-797-2048(山野楽器 3F)

参加ご希望の方は5月15日までにメール、電話にてご予約下さい。

当日に会場での受付も可能です。



主 催 : 仙台バッハゼミナール

協 力 : 山野楽器仙台店、MHKS